

支援センター名	北海道体験活動ボランティア活動支援センター
所在地	〒006-0002 北海道札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2. 7
連絡先	Tel 011-231-4111 (内線36-330) Fax 011-261-7431 ホームページ <a href="http://manabi.pref.hokkaido.jp/htvc/">http://manabi.pref.hokkaido.jp/htvc/</a>

## 事業の概要とポイント

- (1) 青少年の体験活動やボランティア活動の機会を充実するため、当支援センターのホームページで様々な活動情報を提供している。
- (2) 学校や市町村教育委員会、青少年育成団体等が奉仕活動・体験活動に関する事業を行う際に、企画・立案の参考となる情報をホームページで提供している。

## 掲載している主な情報

- 道内市町村および市町村教育委員会における子ども向けの体験活動情報
- 道内小・中・高等学校および高等教育機関等における子ども向けの体験活動情報
- 道内の青少年を育成する団体、NPO、社会教育団体等における子ども向けの体験活動情報
- 子どもや親子向けの体験活動事例、プログラムの詳細情報

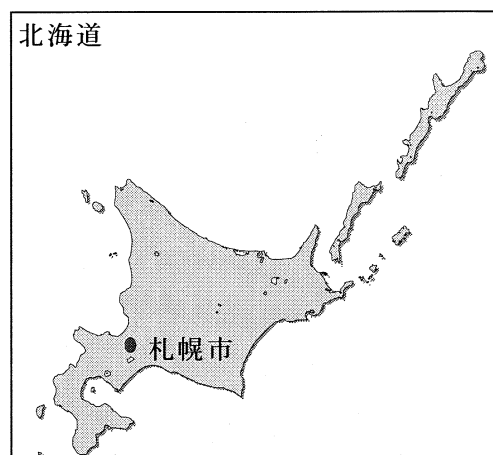
## 地域の現況・特色

活動対象地域は北海道全域である。

本道は、市町村数34市（政令都市札幌市を含む）154町24村の212市町村、人口5,691,305人（平成15.8.31現在の住民基本台帳人口による）、面積83,454平方キロメートル（北方領土のうち歯舞諸島を含む）である。

また、四季の変化に富んだ自然や農林漁業等の第一次産業を主体とした地域が多い。

当支援センターは、多くの市町村数と広大な土地を有し、多種多様な体験活動が可能な恵まれた環境を持つ北海道全域を活動対象地域として、青少年に体験活動やボランティア活動の機会の情報を提供するとともに、青少年の体験活動やボランティア活動の事業を行う団体等に参考となるプログラムを提供することを目指している。



## 企画から活動までの経緯

- 北海道教育委員会が設置する「北海道体験活動ボランティア活動支援センター」の機能のうち、情報提供、および相談機能について、北海道立生涯学習推進センター管理部学習情報課が所管する情報提供と学習相談の機能を用いて対応する事とした。  
なお、指導者養成機能は同推進センター研修調査課、市町村との調整機能は本庁生涯学習課が行うことで確認される。
- 平成14年9月。ホームページから情報を提供するコーディネーターを採用。支援センターホームページの作成に着手。
- 平成14年12月。道内市町村向けの生涯学習推進センター広報誌「北のまなび」（第40号）で、支援センター設置を周知する。
- 平成15年2月。支援センターホームページの公開を開始。同時に、学習相談窓口「まなびウイング」で、青少年の体験活動ボランティア活動に関する相談への対応を始める。
- 平成15年3月。道内市町村向けの生涯学習推進センター広報誌「北のまなび」（第41号）で、支援センターのホームページ開設を周知する。
- 平成15年7月。北海道教育委員会が、全道の児童生徒を持つ家庭向けに発行している教育情報誌「ほっとネット」にホームページの紹介記事を掲載。アクセスが増加する。
- その後、情報収集をしながら、掲載情報を増やしている。



北海道体験活動ボランティア活動支援センターのトップページ  
URL <http://manabi.pref.hokkaido.jp/htvc/>

## 事例の展開内容（特色など）

### 1 ホームページでの情報提供

- 青少年の体験活動やボランティア活動の機会を提供している施設等のホームページとり

ンクして、青少年の活動機会の情報を提供している。

- (1) 体験活動情報…民間企業、NPO団体等が行う自然、芸術・文化、スポーツなど様々な体験活動や見学等の情報を紹介している。また、このような体験活動を援助するアドバイザーや有資格者の情報も提供している。
  - (2) ボランティア活動情報…絵本の読み聞かせなどの図書館ボランティアや病院にいられた方の車いす操作のお手伝いをする病院ボランティアなど、青少年がボランティア活動のできる施設の情報を提供している。
- 学校や市町村教育委員会、青少年育成団体等が体験活動やボランティア活動に関する事業を行う際に、企画・立案の参考となる情報を紹介している。
- (1) 活動体験プログラム等…体験活動やボランティア活動関連の事例等を紹介しているホームページとリンクして、情報を提供している。
  - (2) 市町村情報等…道内市町村支援センターや子ども情報センターのホームページとリンクし、そのセンターの情報を提供している。また、ホームページを持たない支援センターは、全国体験活動ボランティア活動総合推進センターの都道府県別支援センターの一覧表ページを活用している。
  - (3) 活動支援情報…体験活動事業やボランティア活動事業を支援するための情報を提供している。(例、助成金制度の情報など)
  - (4) 報告書・資料集等…活動事例などの報告書や資料集などの情報を提供している。また、全国の奉仕活動体験活動の研修会等で出された事例を独自に再調査して情報を提供している。
  - (5) 指導者情報…北海道教育委員会が実施する「青少年自然体験活動指導者養成事業」の修了者情報と、その中から承諾をいただいた方を、指導者として登録し、情報を提供している。

支援センターホームページの情報登録数

(H16.3.18現在)

サイト	掲載情報	登録数
活動情報	・資格者情報 ・自然情報 ・芸術／文化情報 ・スポーツ情報 ・農林水産業情報 ・環境情報 ・職業情報 ・国際交流情報 ・その他の情報	409
ボランティア活動情報	・資格者情報 ・検索情報 ・図書館情報 ・科学館情報 ・美術館／芸術館情報 ・病院情報 ・老人養護施設情報 ・団体／施設情報 ・その他の情報	50
活動体験プログラム等	・体験プログラム ・ボランティアプログラム	34
市町村情報等	・道内市町村支援センター情報(Webあり) ・道内市町村援センター情報(Webなし) ・道内子ども情報センター情報	49
活動支援情報等	・助成金等の情報	44
報告書・事例集等	・報告書／事例集	6
講師情報等	・青少年自然体験活動講師	1
北海道体験活動ボランティア活動支援センター	総登録合計	593

## 2 情報に関する相談対応

- 学習相談窓口を中心として体験活動ボランティア活動に関する問い合わせに対応している。

### 企画・活動する上でのポイント、留意点など

- 学校・市町村・民間企業等のホームページの検索や新聞・広報誌から情報を収集し、道内の青少年が活用できる情報の提供に心がけている。
- 学校の教科や教科以外の教育活動において体験やボランティアを取り入れた活動を行う場合に、学校が参考となる情報の提供に心がけている。
- 市町村教育委員会や社会教育関係団体が、青少年の体験活動やボランティア活動事業を進める際に参考となるプログラムを、報告書や全国の研修会等から事例を収集しホームページから情報を提供しよう心がけている。この際、可能な限り原稿執筆者に連絡を取り、独自に再調査をしたり原稿の執筆を依頼し、事業を主催する側の観点や留意点等も盛り込むように心がけている。
- 市町村の支援センターに対し、講座情報等を電子メールで配信している。

### 評 価

- 当センターのホームページ開設からちょうど1年が経過した。ホームページアクセス数が増加してきていることから、青少年や学校、市町村、青少年育成団体等が情報の収集源として活用しているものと思われる。  
(年間アクセス数 4月～2月末 トップページ4,668件。総アクセス数103,090件)
- 北海道の中核的なセンターとして、青少年に関わる各種団体や社会福祉関係のセンター等とネットワークを結び情報を提供していきたいと考えているが、双方向の連携まで至っていない。特にボランティア関係の体験活動情報が不足している。
- ホームページ担当のコーディネーターについて、国の補助が終了した後の配置計画が未定である。